

医療と福祉

責任者名：好士 亮介(医療人間科学 専任講師)

学期：前期

対象学年：3年

授業形式等：演習

◆担当教員

好士 亮介(医療人間科学 専任講師)

尾崎 哲則(医療人間科学 兼任講師)

中島 一郎(医療人間科学 教授)

◆一般目標 (GIO)

将来の歯科医療の担い手として、わが国と世界における社会保障制度の相違とその成り立ちを学び、現在の社会保障制度における医療提供と福祉提供の現状を知ることにより、これから加速する少子高齢化に対応する地域包括ケアシステムを理解する。

◆到達目標 (SBOs)

- ①わが国の社会保障制度が「社会保険」「公的扶助」「公衆衛生及び医療」「社会福祉」の4部門で成り立っていることを理解し説明できる。
- ②上記の4部門において医療がどのように提供されているかを理解し説明できる。
- ③わが国の社会保障制度における医療と福祉等との関連について理解し説明できる。
- ④社会福祉施設の実際の事例を学び保健、医療、福祉の現状を理解し、その在り方を説明できる。
- ⑤社会保障制度の問題点と解決方法を自ら探究できる。

◆評価方法

各授業時間内の課題レポート(30%)、授業最終日の振り返り(20%)と定期試験(50%)によって評価します。

課題レポートは、提示した授業内容からの keyword を基に 100 字~150 字程度の文章にまとめて提出してもらいます。フィードバックとして、後日の授業回でレポート内容に関する解説を行います。

振り返りは 15 週分の学修到達度を評価するために実施するものです。課題提示(事例)を行い、その問題の背景、解釈および解決方法について考えます。

定期試験では、基礎事項の想起、症例・事案に対する問題解決能力を評価します。

提出物が期限内に提出されない場合は減点対象となります。

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
好士 亮介	木曜日 17:00~18:00 医療人間科学分野研究室(3号館3階)	koushi.ryousuke@nihon-u.ac.jp	
尾崎 哲則	授業終了後に受け付ける。	ozaki.tetsunori@nihon-u.ac.jp	
中島 一郎	授業終了後に受け付ける。	nakajima.ichirou@nihon-	

		u.ac.jp	
--	--	---------	--

◆授業の方法

医療と福祉の連携に関する基礎知識の講義・演習を行い歯科医師の社会における役割について学びます。各授業では社会福祉や地域医療に関する問題点や解決の在り方について理解を促します。また実際の現場を体験するために社会福祉施設での見学を予定しています。最後の授業回では、各授業で修得した知識の理解度を振り返りにて確認します。

【実務経験】

好士亮介：本学付属歯科病院や地域歯科施設での勤務経験・臨床経験を踏まえて、社会保障について解説します。
中島一郎：地域の社会福祉施設内の歯科診療室での勤務経験・臨床経験を踏まえて、他の講師の先生方と日本における福祉と医療の連携について分かりやすく解説します。高齢化社会・人口減少社会における歯科医療の在り方について学生の皆さんと考えていきたいと思ひます。

尾崎哲則：厚生労働省の歯科医療機関に関する各種研究班や自治体等の委員会での経験を踏まえ、歯科医療機関の持つ特性を重視しつつ医療提供体制について解説します。

◆アクティブ・ラーニング

本教科では医療従事者として日本の医療と福祉との連携の在り方について考える課題を提供いたします。前半部分は、まず社会保障、福祉、医療制度などの基礎事項を知識として修得します。後半部分では高齢化時代における歯科医療のモデルは、どうあるべきなのかについて演習を通じて学修の理解を深めます。演習課題は、医療福祉の抱える問題、医療従事者としての行動の在り方について考える内容になっています。問題の背景と解釈、問題解決について授業で修得した知識を活用して考えます。

◆教材(教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	スタンダード社会歯科学	石井拓男他	学建書院	2018年
参考図書1	歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保障	末高武彦	医歯薬出版	2021年

◆DP・CP

コンピテンシ1：歯科医師としてのプロフェッショナルリズム コンピテンシー：1-3 対応するディプロマ・ポリシー：DP-1

コンピテンシ2：グローバルマインド コンピテンシー：2-1 対応するディプロマ・ポリシー：DP-2

コンピテンシ4：歯科医学および関連領域の知識 コンピテンシー：4-9 対応するディプロマ・ポリシー：DP-4

コンピテンシ5：医療の実践 コンピテンシー：5-7, 5-10 対応するディプロマ・ポリシー：DP-5

コンピテンシ7：地域社会への貢献 コンピテンシー：7-1, 7-2, 7-3 対応するディプロマ・ポリシー：DP-7

コンピテンシ8：生涯学習 コンピテンシー：8-2, 8-4 対応するディプロマ・ポリシー：DP-8

◆準備学習(予習・復習)

必ず事前に教科書を読んで、授業内容の目的を理解しておくとともに、受講後必ず授業内容の復習をすること。

◆準備学習時間

各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

第6学年前期「歯科保健医療と社会」

◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		4.6	5	1. 社会保障制度 1) 社会保障とは何か	・社会保障の定義と目的・機能について理解する。 ・社会保障における医療の役割について考える。	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
2		4.6	6	1. 社会保障制度 2) 社会保障の根拠 3) 社会保障の概要	・社会保障制度は日本国憲法第25条を根拠としていることを理解する。 ・日本の社会保障上の概要（体系）について学ぶ。	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
3		4.13	5	1. 社会保障制度 4) 社会福祉施設	・社会福祉施設の種類や機能について学び、施設の社会的役割についての理解を深める。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
4		4.13	6	1. 社会保障制度 5) 社会福祉施設の役割	・社会福祉施設利用者からみた利便性と問題点について課題演習を通じて考える。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
5		4.20	5	1. 社会保障制度 6) 社会保障に係る問題とは何か	・高齢化率の増加に伴い社会保障費が増大している現状を統計データから解釈する。 ・今後の社会保障費の動向について考える。	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
6		4.20	6	1. 社会保障制度 7) 社会保障に係る問題解決をどうするのか	・国民の健康意識・予防を中心とした医療の重要性について考える。 ・社会保障制度を持続可能とするための国民負担の在り方について考える。	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
7		4.27	5	2. 社会保険 1) 社会保険総論	・わが国の社会保障制度における医療保障制度の中核をなす「社会保険」を用いた医療保険の概要を理解	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度

					する。		
8		4.27	6	2. 社会保険 2) 医療保険の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・医療保険には公的医療保険と民間医療保険があることを学ぶ。 ・保険診療の仕組みと用語について理解する。 	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
9		5.11	5	2. 社会保険 3) 医療保険の現場	<ul style="list-style-type: none"> ・わが国の医療保険の特徴, 使用される用語, 組織図, 保険給付の種類について理解する。 ・わが国の医療保険における保険医療機関と保険医の責務について理解する。 	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
10		5.11	6	3. 社会保険 4) 医療保険の現場	<ul style="list-style-type: none"> ・医療保険の医療現場における実情について理解する。 	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
11		5.25	5	3. 社会保険 5) 介護保険制度とは	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の仕組みについて理解する。 ・要介護認定と要支援認定の指標について学び, 認定の流れを理解する。 ・介護給付のなかで歯科に係る口腔ケアのサービスについて学ぶ。 	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
12		5.25	6	3. 社会保険 6) 介護保険制度の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス利用の手続きについて学び, 各サービス計画やケアマネジメントの全体像を理解する。 ・介護保険施設について学び, そこで勤務する各専門職種を理解する。 ・地域包括支援センターの意義について学び, 業務の仕組みを理解する 	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
13		6.1	5	3. 社会保険 7) 労働保険と年金保険	<ul style="list-style-type: none"> ・労働保険と年金保険の概要を学び仕組みについて理解する。 ・公的年金制度の体系について理解する。 	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
14		6.1	6	4. 社会福祉 1) 社会福祉法	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法の目的について理解する。 ・「社会福祉」における母子・寡婦福祉について理解する。 	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度

15		6.8	5	4. 社会福祉 2) 老人福祉法の意義と概要	・高齢社会での社会福祉の意義やあり方について理解する。 ・老人福祉法の概要について理解する。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
16		6.8	6	4. 社会福祉 3) 老人福祉施設	・老人福祉施設の役割と分類について学び、各施設の長所と短所について考える。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
17		6.15	5	中間評価 理解度チェック (演習問題)	・第1回から第16回までの理解度をチェックする。 ・第1学年からの学修内容を含め、第3学年までの学修到達度もチェックする。	好士 亮介 中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
18		6.15	6	中間評価 演習問題の解説	・演習結果により解説を行い学修内容の理解の習熟を図る。	好士 亮介 中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
19		6.22	5	4. 社会福祉 4) 障害者基本法	・障害とは何かについて理解する。 ・障害者の抱える生活困難を学び、障害者基本法の意義について理解する。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
20		6.22	6	4. 社会福祉 5) 障害者の支援	・障害者を支援する各法律の目的と概要について理解する。 ・障害者の心理・態度についてどのように対応するのかについて考える。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
21		6.29	5	5. 公的扶助と公的医療保障 1) 公的扶助	・「公的扶助」「公衆衛生と医療」「社会福祉」において提供されている公費負担医療の実際について理解する。 ・「社会保険 (医療保険)」により提供される医療と「公的扶助 (医療扶	尾崎 哲則	B-2-2) 保険・医療・福祉制度

					助)」「公衆衛生と医療」「社会福祉」により提供される公費負担医療の医療現場における取り扱い関係について理解する。 ・行政機関で働く歯科医師の仕事を理解する。		
22		6.29	6	6. 地域社会と福祉 1) リハビリテーション 2) ノーマライゼーション 3) ユニバーサルデザイン	・リハビリテーションの概念について理解する。 ・ノーマライゼーションとはどのようなことで、何を目指しているかについて理解する。 ・生活の中でのユニバーサルデザインについて理解する。	尾崎 哲則	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
23		7.6	5	6. 地域社会と福祉 4) 障害者施設の基本事項	・社会福祉施設の基本事項について、現状を踏まえて理解を深める。 ・障害者福祉の現状と課題について、実践例を学ぶことにより理解を深める。	尾崎 哲則	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
24		7.6	6	6. 地域社会と福祉 5) 福祉と歯科医療の連携事例	・利用者の生活を理解するとともに医療とのかかわりについても、理解を深める。	尾崎 哲則	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
25		7.13	5	6. 地域社会と福祉 6) 障害とは	・国際生活機能分類と国際障害分類について学ぶ。 ・福祉における歯科医療の果たす役割について考える。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
26		7.13	6	6. 地域社会と福祉 7) 障害者福祉の現状と課題	・福祉施設における口腔保健・歯科医療の活動事例から医療と福祉の連携の必要性和課題について学ぶ。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
27		7.20	5	7. まとめ 授業内容の理解度確認	・第17回から第26回までの理解度を確認するための課題演習を行いチェックする。	好士 亮介 尾崎 哲則	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
28		7.20	6	7. まとめ 理解度確認の評価	・演習結果により解説とフィードバックを行い学修内容の理解の習熟を	中島 一郎 尾崎 哲則	B-2-2) 保険・医療・福祉制度

					図る。		祉制度
29		7.25	5	7. 振り返り 1 回目 火曜日に実施	・ 医療と福祉の連携の在り方について課題提示（振り返り）を行い、評価する。	好士 亮介	B-2-2) 保険・医療・福祉制度
30		7.25	6	7. 振り返り 2 回目 火曜日に実施	・ 地域医療での学修についての自らアクションプランを作成する。	中島 一郎	B-2-2) 保険・医療・福祉制度

